

増刊

2025年1月発行号 (Vol.43 No.2)

中分子ペプチド医薬 新章

(仮題)

編集／菅 裕明 (東京大学大学院理学系研究科)

関連キーワード・技術

- ◆創薬 ◆中分子医薬 ◆環状ペプチド ◆改変型抗体 ◆医薬品ライブラリー
- ◆スクリーニング ◆非天然アミノ酸 ◆ドラッグデリバリーシステム(DDS)
- ◆マイクロフロー合成 ◆糖鎖 ◆分子シミュレーション

従来は「分子量が大きく使いづらい」印象のあったペプチド医薬も、近年では、環状ペプチドや用いられるアミノ酸の改変により、デリバリーが改善(経口投与可能)され、かつ低分子や抗体など他のモダリティと組み合わせたものも開発可能となるなど、種々の技術革新をもととして創薬の可能性が劇的に拡大しています。また環状経口ペプチドの臨床試験が進行しているものもあり、医療においても大きな位置を占めるものと思われれます。本増刊号はそれらの動向を一覧していただける構成となっており、読者の分野全体像の把握と、今後のさらなるシーズ開発に貢献することを目指しております。ぜひ御社の優秀な製品をアピールする機会としてご活用いただけましたら幸いです。

本号へのご出稿のポイント

- いま注目のモダリティ「中分子ペプチド」を総力特集!
- 農芸化学会(3/4~), 薬理学会(3/17~), 薬学会(3/26~)など関連学会で販売予定!

広告料金表

ページ広告			
掲載面	刷色	スペース	掲載料金
表紙4	4色	1P	330,000
表紙3	4色	1P	220,000
	1色	1P	165,000
表紙2	4色	1P	275,000
	1色	1P	187,000
中付※ (記事中)	4色	1P	165,000
	1色	1P	121,000
後付	4色	1P	165,000
	4色(ブリード)	1P	181,500
	1色	1P	99,000
差込	1色	1/2P	60,500
		1枚	220,000
タイアップ広告 (記事広告)	4色	2P	掲載費330,000 編集費88,000

※ 掲載頁をご指定の場合は10%増の費用を申し受けます
 ※ 中付(記事中)は1カ所につき1団体1頁のみ掲載可能です
 ※ 表示価格は10%税込の価格です

発行概要

発行部数 6,000部
 発行形態 B5版,フルカラー,オフセット印刷
 発行予定日 2025年 1月 20日(月)
 広告申込締切 2024年 12月 4日(水)
 広告原稿締切 2024年 12月 9日(月)
 ※ 日程は変更になる場合がございます
広告仕様
 1頁 天地220mm×左右150mm
 1頁ブリード版※ 天地257mm×左右182mm
 表紙4 天地192mm×左右150mm
 表紙4ブリード版※ 天地202mm×左右160mm
 1/2頁 天地105mm×左右150mm
 ※ ブリード版は右記仕上がりサイズのほかに、広告4辺に塗り足し+3mmをご用意ください

記事広告

①**貴社にて完成原稿をご用意いただく場合**
 広告上部(右上など)に『PR記事』の旨をご明記ください。編集費は発生しません。
 ②**弊社で製作する場合**
 貴社でご用意いただく原稿をもとに製作します(掲載費+編集費を申し受けます)。詳細はお問い合わせください。

原稿製作に際して

- Adobe社の製作ソフト(Illustrator等, ver.2021まで対応可)にてご製作のうえ, EPSもしくはPDFにてご納品ください。また, 使用したOS・ソフトのバージョンをお知らせください
- テキストは完全アウトライン化し, カラー形式はCMYKにご設定ください(モノクロの場合はK版のみで制作, もしくはグレースケール化)
- 写真や図版は元ファイル(リンクファイル)を同送もしくは埋込処理ください
- ブリード版(裁ち落とし)は広告4辺に塗り足し+3mmをご用意ください
- トンボ等を用いて仕上がりサイズをご指示ください
- “オーバープリント設定”にご注意ください(設定次第でテキストやオブジェクトに意図せぬ色の変化や消失が起こる可能性があります)
- 原稿修正をご要望の際, 費用が発生する場合がございます

【発行元】

株式会社 羊土社
 〒101-0052
 東京都千代田区
 神田小川町2-5-1
 TEL: 03-5282-1211
 FAX: 03-5282-1212
 URL: www.yodosha.co.jp/

【広告総代理店】

株式会社 エー・イー企画
 〒532-0003
 大阪市淀川区宮原2-14-14
 新大阪グランドビル6F(大阪オフィス)
 TEL: 06-6350-7162
 FAX: 06-6350-7164
 E-mail: adinfo@aeplan.co.jp

販売会社への情報共有について

貴社が広告掲載することおよびその広告内容を本書発行前に販売会社(理化学機器試薬等の商社や書店など)へ伝達する場合がございます。これをご希望されない場合はお申込時にお知らせください(お知らせない場合は伝達させていただきます)。

広告掲載申込書

下記の通り, 広告掲載を申し込みいたします。

年 月 日

掲載雑誌・書籍名: 実験医学増刊Vol.43No.2「中分子ペプチド医薬 新章」

貴社名: _____ TEL: _____ FAX: _____

所在地: 〒 _____

担当者名: _____ 所属: _____ E-mail: _____

広告内容: 具体的にご記載ください
(ウェブサイトURLも可)

掲載場所: _____ 頁/枚 _____ 掲載料金: _____ 円

支払方法: _____ 支払日: _____

実験医学・羊土社書籍へ初めて広告申込する(もしくは過去に掲載したか不明)場合はチェック→



序にかえて

菅 裕明（東京大学大学院理学系研究科）

序章

総論：中分子ペプチド医薬の歴史と展望

玉村啓和（東京医科歯科大学学生体材料工学研究所）

第1章 新規ペプチドの設計・合成・探索

I 設計

- 1) 遺伝暗号リプログラム 加藤敬行（東京大学大学院理学系研究科）
- 2) 天然物由来ペプチドの設計①（擬天然ペプチド） 後藤佑樹（京都大学大学院理学研究科）
- 3) 天然物由来ペプチドの設計②（膜透過にもふれながら） 永澤秀子（岐阜薬科大学）

II 合成・展開

- 4) 特殊ペプチドのマイクロフロー合成技術 布施新一郎（名古屋大学大学院創薬科学研究科）
- 5) 環状ペプチドの合成・探索とタンパク質間結合の阻害 村田陽二（神戸大学大学院医学研究科）
- 6) 糖鎖ペプチドの精密合成と機能解析 梶原康宏（大阪大学大学院理学系研究科）
- 7) 副反応を起源とするペプチド修飾 大高 章（徳島大学大学院薬学研究科）
- 8) 天然物由来ペプチドの全合成 井上将行（東京大学大学院薬学系研究科）

III 探索・シミュレーション

- 9) ペプチドライブラリー構築と機能性分子の探索 大河内美奈（東京工業大学物質理工学院）
- 10) 中分子ペプチド医薬のシミュレーション（膜透過性予測を含め） 秋山 泰（東京工業大学情報理工学院）

第2章 薬理活性の創出

- 1) 代謝関連生体ペプチド由来医薬 高山健太郎（京都薬科大学生命薬科学系）
- 2) クリプタイドを標的とする創薬 向井秀仁（長浜バイオ大学）
- 3) 人工抗体の開発 村上 裕（名古屋大学大学院工学研究科）
- 4) 新規人工ペプチド医薬の開発 酒井克也（金沢大学がん進展制御研究所）
- 5) ユビキチンへのラッソ・グラフト 今井幹雄, 菅 裕明（東京大学大学院理学系研究科）

第3章 デリバリー・膜透過改善への取り組み

- 1) 経口剤としての特種ペプチド 太田 淳 (中外製薬株式会社)
- 2) 生理活性ペプチドの DDS 勝見英正 (大阪大谷大学)
- 3) 膜透過性ペプチドと人工中分子ペプトイド 森本淳平 (東京大学大学院工学系研究科)
- 4) ペプチド・タンパク質の細胞内局在制御 築地真也 (名古屋工業大学生命・応用化学専攻)
- 5) 小腸吸収・脳関門透過を促進する DDS キャリア 伊藤慎悟 (熊本大学大学院生命科学研究部)

第4章 疾患治療への応用・将来の創薬への課題

- 1) 骨形成・再生を促進するペプチド医薬 青木和広 (東京医科歯科大学)
- 2) 利尿ペプチドとペプチド医薬 南野直人 (国立循環器病研究センター), 古谷真優美 (アスビオファーマ/京都大学), 小川治夫 (京都大学), 錦見俊雄 (わかくさ竜間リハビリテーション病院/京都大学)
- 3) GLP-1/GIP dual agonist のペプチド医薬 矢部大介 (京都大学大学院医学研究科)
- 4) 規制ガイドラインの現状と課題・展望 出水庸介 (国立医薬品食品衛生研究所)